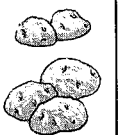
家庭園芸　バレイショの催芽（芽出し）



家庭菜園に適している野菜の一つが、バレイショです。植え付けてから三カ月くらいで収穫ができ、畑の回転が早く、作りやすく、貯蔵がきくと同時に早掘りの新鮮さも味わえるということで、菜園によく取り入れられています。

大切なことは、よい種いもを用いること。病気がなく、老化していない生きとしているものを種苗店などで手に入れます。

バレイショは暑さがくると茎葉が枯れて休眠に入るので、生育期間を長くし、いもの太りをよくするには催芽（芽出し）をしてから植え付けた方が成績があがります。

催芽の方法にはいくつかありますが、一般家庭で簡単なのは、いもを丸のまま、日当たりのよい暖かい室内に、二〇日くらい並べておいて一～二芽つけて、普通は縦一～五㌢くらいの暗緑色のダンゴ芽を出させます。二～三芽つけて、普通は縦割りにしたものを植え付けます。切断いもは四〇～五〇㌘の大きさが適当です。植え付け時期は霜害の心配のない四月中旬ころが安全でしょう。

（園芸センター）

使用球を変更

早起き野球

飛ぶボールで打撃戦続出？

申し込みは4/1～10

プラカードを先頭に堂々の入場行進（昨年の開会式から）

昨年で二十回を数え、めでたく〝成人式〟を終えたマンモス野球大会「第二十一回新潟市勤労者早起き野球大会」の開催要領がこのほど決まりました。

開会式は五月十一日午前六時に鳥屋野野球場で行われ、その後の第一戦の試合で七月末までの長い熱戦の火ぶたが切られます。

今大会の特徴は、使用球がたく〝成人式〟を終えたマンモス野球大会「第二十一回新潟市勤労者早起き野球大会」の開催要領がこのほど決まりました。

開会式は五月十一日午前六時に鳥屋野野球場で行われ、その後の第一戦の試合で七月末までの長い熱戦の火ぶたが切られます。

今大会の特徴は、使用球がL号ボールからA号ボールに変わったことです。この A号ボールは中学生が現在使用しているA号ボールではなく、全日本軟式野球連盟がこの四月から使用球の呼称を改め、新たに定めるボールです。今までのボールはくぼみの部分が円形ですが、新ボールはだ円形になっています。このため、ボール全体の大きさや重さは変わらなくても、打球がより速く、飛距離も伸びます。使用球の変更で、今年は打撃戦が多くなり、一層、野球のだいご味が増します。

早起き野球開催の要領は次のとおりです。チームワークで勝利を目指して下さい。

試合時間　午前五時半～七時（日曜日は第二試合を午前七時十分～八時四十分に予定）

出場資格　市内に在住の勤労者（夜間大学生、定時制生徒を含む）、または市内に勤務先がある人。ただし、大学生、予備校生、高校生以下は出場できません。

種別

①職域の部　市内の同一事業所に勤務する人だけで編成したチーム。同業者や連合会などの合同チームは不可。

②クラブの部　職域の部に該当しないチーム。社会人野球の登録選手は、投手や捕手としては出場できません。

③壮年の部　昭和二十一年四月一日以前に生まれた、四十歳以上の人だけで編成したチーム。女子単独チームはこの部に出場して下さい。女子選手は年齢の制限がありません。

チーム編成　一チームは二十人以内。出場は一人一チーム。

参加費　一チーム五千円（プログラム代、運営協力費）

申し込み用紙　明二十四日から四月十日まで次の場所で配布します。市役所本庁舎、分庁舎の各一階庁舎案内と、銀嶺（米山五）、サイトウ（秣川岸二）、スガイ（北葉町）、大新（東堀通六）、高見（古町十二）、ナカヤ（堀の内南六六三三、29―六六三四）へ

申し込み先　申し込み用紙に参加費を添えて、体育課（分庁舎四階）へ。郵送による申し込みはできません。

代表者会議・抽選会　四月十七日午後六時に市体育館で行います。チームから一人、必ず出席して下さい。欠席チームは大会に出場できません。

問い合わせ　体育課（☎29―一一一）

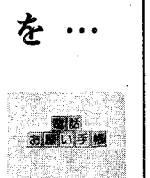
相談先　国民年金課（本庁舎一階）、各地区事務所へ

国民年金の未納はありませんか

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。保険料を未納のままにしておきますと、将来年金を受けられないことがあります。

国民年金に加入が義務付けられている人（強制加入者）で、経済的に保険料の納付が困難な人には納付を免除する制度があります。印鑑を持参のうえご相談下さい。

私のかわりに電話を…



オレンジ色の「電話お願い手帳」をご存知ですか。耳や言葉の不自由な人が外出先で電話連絡が必要になった時、近くの人に用件を書き込んで「私のかわりに電話して下さい」とお願いする手帳＝写真＝です。日本電信電話会社（NTT）が作成、市町村や福祉団体を通じ配布しています。

手帳には〝○○へ電話して下さい。要件は○○です〟など、依頼の趣旨と連絡先電話番号が記入されています。街でオレンジ色の手帳を示している人がいたら、かわりに電話をかけて下さい。

手帳は市障害福祉課（本庁舎二階）、お近くの地区事務所、市社会福祉協議会にあります。ご希望の方は、お気軽においでください。

三川自然の森　利用申し込みは4/1～

「青少年三川自然の森」の利用申し込みを四月一日から受け付けます。また、「山の家」は利用申し込みを常時受け付けています。

青少年三川自然の森は山野草、キノコ、栗などが豊富な自然の中で、キャンプ場や冒険広場、遊歩道、展望台などが整備されています。新緑から紅葉にかけては自然観察、キャンプ、ハイキングなどが楽しめる「市民の森」です。山の家は阿賀野川の清流を前にし、キリン山や阪訪峠に囲まれた絶好の環境です。

申し込み・問い合わせ　教育委員会社会教育課（分庁舎四階）へ

施設案内

名称	青少年三川自然の森	山の家
所在地 電話	東蒲原郡三川村大字谷花 ☎02549―6―2835	東蒲原郡津川町大字鴻川 ☎02549―2―2004
施設内容	●キャンプ場（450人収容）炊事場、便所 ●冒険広場―アスレチック ●つどいの広場・冒険の沢 ●遊歩道・展望台・管理棟など	●宿泊・休憩施設（100人収容） ●体育館・食堂兼談話室 ●野外炊事施設
利用期間	5月1日～10月31日	年末年始、お盆を除いて利用できます。
料金	●備品使用料 テント1張(8人用)1泊600円 鍋(20人～30人用)1個100円 飯ごう　1個100円 ●まき（現地で別売り） 1人1食分　30円 キャンプファイヤー用 小4000円　大5000円 ●施設使用料は無料	●宿泊（1泊） 高校生以下100円、 大人　200円 ●休憩（1時間につき） 高校生以下10円、 大人　20円 ●備品使用料（1枚につき） 掛ぶとん30円、毛布20円 敷ぶとん50円
交通機関	●国鉄利用（三川駅下車） 徒歩(約6.5km)約100分 バス谷沢下車徒歩約30分 ●自動車利用 新潟から約55km　約100分	●国鉄利用（津川駅下車） 徒歩　約20分 ●自動車利用 新潟から約55km、約90分
利用できる人	個人、家族、町内会、学校などどなたでも	5人以上まとまれば、どなたでも

昨夏のワンパクキャンプ

市高等職業訓練校会場　講座案内

	左官技能教室	ワープロ実務者訓練 受講生募集	ワープロオペレーター 受講生募集
日時	3月29日 午後1時～5時	4月2日～30日毎週 火・水・金曜日午後 6時～9時	4月4日～6月27日 毎週火・水・金曜日 午後1時～5時
定員	50人	先着10人	先着10人
受講料	500円(受講日当日に納入)	39,000円	139,000円
持参品	入浴用ポリ洗いおけ、園芸用手スコップ、各1個、こて（お持ちの方のみ）		
申し込み	3月26日までに電話で会場へ	3月26日までに受講料を添えて会場へ	3月28日までに受講料を添えて会場へ
申し込み先 問い合わせ	藤見町2―101　☎71―2535 ※土、日曜日でも午前9時～午後5時まで受け付けます。 （ただし月曜日は休館）		

身体障害者駐車禁止除外ステッカーの交付申請窓口が変わります

交付場所　㈲荒木農販製作所内（上所上3―4―16、☎83―0612）　旧鉄道弘済会新潟義肢装具製作所内

変更日　4月1日から変わります。

女性のための趣味の教室

期間　4月～7月（4回コース）

会場　労働金庫本店ホール（寄居町）

定員　各30人（先着順）

経費　教材費と「きもの着付」のテキスト代は実費負担

申し込み　4月5日までに、はがきに受講種目、郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入のうえ労働金庫資料センター「趣味の教室」係〒950 花園2―1―7、☎43―1995）へ

種目	クラス	日	時
七宝焼	初級	毎月　第2日曜日	午後1時～3時半
紙人形	〃	〃　第3　〃	午後1時～4時
きもの着付	〃	〃　第4　〃	午後1時～3時半

新潟友の家 会場　講習会案内

	娘のための生活講習会	生活基礎講習会
日時	4／12～9／27第2・4土曜日午後1時半～4時（計10回）	4／11～10／3毎(金)午前10時～午後零時20分（計20回）
内容	調理の基本、娘の経済活か	おやつとパン、ふとんの綿入れなど衣・食・住・家計の基礎学習
経費	入会金1,000円 テキスト代700円 各月材料費2,000円	入会金2,000円 月3,000円 （託児料1人200円、1歳半以上2人まで）
定員	30人	先着50人
申し込み	午前10時～午後4時までの間（土・日・祭日は除く）に電話で会場（寺尾駅下車徒歩2分、☎00―0287）へ。	

ふるさと料理教室

日時　3月26日午前10時～午後1時

会場　木戸コミュニティセンター

経費　500円（材料費）

申し込み　3月25日正午までに電話で「健康を考える会」（☎41―8815）へ

県花つばき協会「春の大つばき展」

茶花と古典つばき

期日　3月27日～4月1日

会場　大和デパート7階大ホール

内容　チャリティー販売と相談、展示

万代橋百年チューリップフェスティバル協賛　花いっぱい運動

期間　4月15日～29日

展示場所　最寄りの公園、町内、堤防（川端町5・6）

要領　①期間内に展示し、運搬、撤去は各人で行う②花いっぱい会より名札を受け取り、所要事項を記入し必ず花箱に名札をたてる

申し込み　4月5日までにはがきに住所、氏名、電話、出品希望場所、個数を明記、市花いっぱい会（〒951 礎町1―1945、☎29―1789）へ

その他　出品者に花の種子を進呈します

東地区詩吟・詩舞発表大会

日時　3月30日午後1時～5時

会場　東地区公民館

問い合わせ　事務局・竹内（☎45―7456）

春休み　こども映写会

日時	会場	内容	申し込み
3・27 午後1時半～3時半	赤塚連絡所	・15少年漂流記 ・テレパスクマ―ラ～宇宙の旅 ・のどかな森のシンフォニー （入場無料）	当日会場へ 問い合わせは西地区公民館（☎61―0031）へ
3・28 午前10時～正午	中野小屋連絡所		
3・28 午後1時半～3時半	西地区公民館		

操体法の講習会

日時　3月27日午後1時～3時

会場　東地区公民館

参加費　500円

申し込み　直接会場へ

問い合わせ　相田るり子（☎43―0403）へ